

令和8年 第17回 大刀洗町議会定例会 一般質問一覧表 【2日目】

令和8年9月25日(金)

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
5	安丸眞一郎 小項目ごと	1 大刀洗町MC A 同報無線施設い わゆる防災行政 無線整備後の運 用状況と課題解 決にむけた諸取 り組みについて	(1) 防災行政無線の運用状況は。 (2) 自動音声で放送内容を確認することができる放送内容確認ダイヤルの電話番号の周知は。 (3) 防災行政無線整備後の運用確認状況は。 (4) 住民へのアンケートなど実施する考えは無いか。 (5) 緊急告知防災ラジオの販売・貸与など普及状況は。 (6) 小石原川左岸地域など冠水や浸水が多い地域に戸別受信機を設置する考えは無いか。	町長
		2 不登校児童・生徒の現状と支援状況などについて	(1) 小中学校の不登校児童・生徒の現状は。 (2) 不登校児童・生徒への支援の状況は。 (3) タブレット端末を活用する授業について行けずに不登校になるケースは無いか。また、学力への影響は。	教育長
6	白根美穂 小項目ごと	1 給水機設置について	(1) 町内小学校に給水機がないようだが、設置は検討されているか。 (2) 現在、町内小学校において児童が水筒を忘れたり、水筒内の飲み物が不足した場合の対応は。 (3) 町内の公共施設に給水スポットを設置できないか。	教育長
		2 子どもの権利に関する条例制定について	(1) 大刀洗町独自の「子どもの権利に関する条例」制定の意義をどのように考えるか。 (2) 多くの他市町村では「子どもの権利に関する条例」が制定されているが、大刀洗町でこの条例が制定されていないのは何故か。	町長 教育長
		3 海外事業の評価等について	(1) 9年間継続してきた事業について、令和5年度以降の事業評価は「A評価・継続」とあるが、その評価はどのような採点をした結果なのか。また、それ以前はどのような評価・検証により事業を継続してきたのか。 (2) 平成28年度から令和6年度まで、事業を継続するにあたり、新規・継続の取引先数や売上について、各年度ごとの件数や金額はいくらだったのか。又継続判断に使用した資料は何か。 (3) 「効率性A」とした各年度について、年間400万円の委託料に加え、町職員が香港出張等に要した公費と、どの成果を比較して効率的と判定したのか。判定基準になる資料は存在するのか。 (4) 「継続」となっているのもかわらず、令和7年度は年度末に全額を減額して未執行、さらに令和8年度は予算計上をしなかったのはなぜか。 (5) 今後、香港事業は再開するのか。	町長

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
7	平山賢治 大項目ごと	1 当町における海外渡航の実態について	福岡県議会、および福岡県行政で海外渡航が問題となっているが、当町においては、議会ではなく、町長以下の行政職員が公金を使用しての海外渡航を長年にわたり実施している。納税者への真摯な説明が必要と思うが、 (1) シンガポールでの諸事業に関し、 ・事業の目的および根拠 ・町長及び職員別の渡航回数、旅費及びその他の費用の総額 ・目的の達成状況 ・町は、シンガポールでの諸事業をどのように評価しているか。 ・シンガポール事業と香港事業の連関について、町の見解 (2) 香港事業における、福岡県行政および福岡県職員出身者との関係性について	町長
		2 地域振興および職員の情報発信について	(1) 地域振興事業に係る町職員の出向および出向先での担当事務について (2) 各メディアでの町職員の発言は、町の公式見解と一致するものか。ジモタイムズ、ふくおか人物図鑑、ジチタイワークス等の記事にもとづき質問する。 (3) 町職員による他自治体の住民への誹謗中傷について、町の対応と見解(武雄市の訴訟に関する事例など) (4) 町職員によるSNS等での発信の管理監督について。人事情報に関する発信も含む。	町長
		3 法に基づく行政運営の構築について	百条委員会の調査終了後も、行政事務における複数の不適切事例が発覚しており、緊急及び抜本的な改善が急務と考えるが、 (1) 法にもとづいて行政事務を遂行するという意識の欠落について、認識と対応 (2) 基本的な職員研修や、異動時の担当事務の引き継ぎについて (3) 町長、副町長、課長等管理職の順法精神の構築について (4) 町専門委員と称するものの職責について (5) 新卒者や若い職員を不適切な事務事業に従事させたことについて、その任命責任はだれにあるか。 (6) 法務や総務部門の抜本的強化、および担当事務の整理について	町長